SINCE 1990

廃棄物学会 東海･北陸地区連絡会 会報

No. 2　廃棄物学会 東海･北陸地区連絡会

三年目を迎えた東海・北陸地区連絡会

代表幹事　伊 藤 秀 章

廃棄物学会東海・北陸地区連絡会は平成 13 年度で 3 年目を迎えました。もっとも初年度は発足幹事会を平成 12 年 1 月 20 日に開催しただけでしたから、実質的には約 1 年半の活動ということになります。この間充分な活動もできないまま今日に至っていますが、平成 12 年度の活動のご報告と、今後の連絡会の企画や課題などについて記してみたいと思います。

東海・北陸地区では、昨年 8 月 25 日に（財）科学技術交流財団主催の「土壌・地下水環境保全研究会」成果報告会（於、愛知産業貿易会館）を共催し、併せて同会場で第 1 回の常任幹事会を開催しました。会場には約 60 名の関係者が集まり、埋立処分場の土壌・地下水環境保全について活発な討論を繰り広げました。次いで 12 月 4～5 日に、名古屋大学難処理人工物研究センター主催の国際シンポジウム “International Symposium on Advanced Waste and Emission Management” (ResCWE 2000) を共催し、地区会員の皆様にも参加をよびかけました。この地区にあっては廃棄物処理に関するはじめての国際会議とあって、どのくらいの参加者が得られるのか心配でしたが、約 130 名のかたに登録して頂きました。発表・討論ともにすべて英語という会議は、一般企業の研究者・技術者や行政関係のかたに参加して頂くのはむずかしいと実感しました。しかし、内容のほうはアメリカ、ドイツ、中国、オランダ等、それぞれの国における廃棄物処理の現状を知るよい機会となりましたし、我が国の第一線でご活躍の先生方の講演を聴くことができ有意義な会議となりました。

当地区は東海 4 県、北陸 5 県と広域にわたっていますので、地区主催の各種行事に直接参加できないかたも多いかと思います。そこで、会員の情報交換を容易にするために、昨年は連絡会会報を発足記念号として発行致しました。地区内での行事や研究機関の紹介、そのほか廃棄物処理・管理に関する意見交換の場としたいと考えていますのでご活用ください。また、本年度は当地区のホームページの開設を予定していますので、ご期待頂きたいと思います。

廃棄物学会では、現在全国の各地でボランティア的な地区活動が始まっています。現在、北から南へ北海道支部（仮称）、東海・北陸地区、関西地区、中国・四国地区、九州地区の五つのブロックが活動しています。それぞれの活動は廃棄物学会ニュース等で知ることができます。ここ 2～3 年の主な活動の内容をみてみますと、シンポジウム（循環型社会における広域化と地方自治の問題：北海道地区）、セミナー（めぐりめぐるごみと欲望～環境と循環：関西地区）、技術セミナー（厨芥ごみ等有機系廃棄物の資源化・減量化：関西地区）、市民フォーラム（リサイクル古今東西～時空に学ぶ：関西地区）、セミナー（焼却灰の有効利用とセメント化事業：中国・四国地区）、講演会（環境を考える：中国・四国地区）、講演会（アジア太平洋廃棄物埋立会議プレイベント：九州地区）、見学会・技術セミナー（資源循環型社会の構築に向けて：九州地区）、等です。これらの地区活動は基本的には独立採算で行事ができるように企画すべきでありますが、事務局活動などに関わる予算は廃棄物学会の予算として計上されています。

今年度は、当地区では 3 頁にご案内させて頂きましたように、6 月 21 日に「都市ごみの減量化をめぐる市民フォーラム」を開催予定です。ぜひ多くの市民・技術者・研究者がお誘いのうえお集まり下さるようご案内いたします。また、これを機会に廃棄物学会が一般市民にも親しみやすい存在になるとともに、まだ学会に入会していないかたへのお誘いとなれば幸いです。

報告

平成 12 年度第 1 回（常任）幹事会

日　時：平成 12 年 8 月 25 日 11:00～12:00
場　所：愛知県産業貿易館
　　西館 9 階 第 3 会議室
出　席
伊藤秀章（代表幹事、名古屋大学）、近藤元博（トヨタ自動車）、辻喜礦（中日本建設コンサルタント）、戸谷満（玉野総合コンサルタント）、原口紘ﾟ（名古屋大学）、堀内將人（大同工業大学）
議　事

1) 平成 12 年度の事業計画及び予算の執行について：承認
2) 地区連絡会会報の発行について
地区連絡会会報創刊の経緯について説明があり、今後の編集方針を承認した。
3) 共催・協賛行事について
(財)科学技術交流財団成果報告会並びに名古屋大学難処理人工物研究センター国際シンポジウム(ResCWE 2000)の共催を承認した。
4) 今後の活動方針について
東海・北陸地区連絡会における事務局体制の整備、情報交換の促進及び市民フォーラムの開催について協議した。
5) 地区連絡会役員と事務局体制について
役員名簿及び事務局体制を承認した。
6) 廃棄物学会支部活動の活性化について
学会支部活動活性化のために、他の地区・懇話会・支部等との連携と情報交換を行うこととした。

平成 12 年度第 2 回幹事会

日　時：平成 13 年 3 月 27 日 12:30～14:05
場　所：名古屋大学工学部 7 号館第 2 輪講室
出　席
伊藤秀章（代表幹事、名古屋大学）、笠倉忠夫（豊橋技術科学大学）、木曽祥秋（豊橋技術科学大学）、下郷正人（創建環境エンジニアーズ）、高見澤一裕（岐阜大学）、高柳善彦（中央設計技術研究所）、棚橋尚貴（中部電力）、辻喜礦（中日本建設コンサルタント）、坪井徹（日本ガイシ）、土橋弘（土橋技術士事務所）、二宮善彦（中部大学）、原口紘ﾟ（名古屋大学）、藤澤敏治（名古屋大学）、藤間幸久（名古屋大学）、堀内將人（大同工業大学）、松田智（静岡大学）、松葉基司（名古屋市環境局）
議　事

1) 平成 12 年度事業報告（案）：承認
2) 平成 12 年度決算報告（案）：承認
3) 平成 13 年度事業計画（案）：承認
4) 平成 13 年度予算（案）：承認
5) 平成 13 年度役員（案）：承認
6) 今後の活動について
① 市民フォーラムの企画
6 月の「都市ごみ減量化をめぐる市民フォーラム(案)」（別紙参照）について協議した。話題提供をして頂く講師の人選、交渉、その他詳細は事務局に一任することにした。
② 情報ネットワークの充実
東海・北陸地区連絡会のホームページを作成し、会員の情報交換を緊密にすることにした。また、連絡会会報 No.2 を 4 月に発行することを承認した。
③ 支部規約（案）の作成
地区支部活動への組織化に向けて、支部規約案を作成することについて協議した。

ご案内

廃棄物学会東海・北陸地区連絡会

都市ごみの減量化をめぐる市民フォーラム

日　時：6月21日（木）10:00～17:00
会　場：名古屋国際会議場
　　名古屋市熱田区熱田西町1-1(TEL 052-683-7711)
主　催：廃棄物学会東海・北陸地区連絡会
共　催：名古屋大学難処理人工物研究センター
参加費：1000円（当日受付でお支払い下さい）
参加申込：6月14日（木）までに、氏名、所属、連絡先を記載のうえ、下記事務局宛お申し込みください。(裏面のファックス送信票をご利用下さい)
　　〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学
　　難処理人工物研究センター　伊藤秀章
　　TEL 052-789-5854, FAX 052-789-5853
　　E-mail hitoh@rescwe.nagoya-u.ac.jp

趣　旨：都市ごみ減量化が各自治体で進むなかで、その政策の現状と市民生活に及ぼす影響、さらにごみ処理管理技術が抱える問題を明らかにし、今日の都市ごみ処理の課題を討論します。

プログラム：

（第1部）話題提供

10:00～10:05 開会の辞
10:05～10:45 循環型社会と都市ごみ減量化
　　廃棄物学会会長　田　中　勝
10:45～11:25 名古屋市のごみ減量化の取組み
　　名古屋市環境局　神　下　豊
11:25～12:05 都市ごみと市民生活
　　中部リサイクル運動市民の会　萩 原 善 之
12:05～13:10 （昼　食）
13:00～13:40 名古屋大学における一般ごみ減量化戦略
　　名古屋大学工学研究科　原 口 紘 ℘
13:40～14:20 都市ごみ処理におけるリサイクル技術の現状
　　名古屋市環境局　松 葉 基 司
14:20～15:00 廃棄物の最終処分と最終処分場
　　土橋技術士事務所　土 橋　弘
15:00～15:20 （休　憩）

（第2部）パネルディスカッション

15:20～16:50 総合司会
　　中日本建設コンサルタント(株)　辻　喜 礦
16:50～17:00 閉会の辞

ＦＡＸ送信票

平成 13 年　月　日

FAX: 052-789-5853

名古屋大学難処理人工物研究センター

伊 藤 秀 章 様

廃棄物学会 東海・北陸地区連絡会

都市ごみの減量化をめぐる市民フォーラム

(6 月 21 日(木)・名古屋国際会議場)

上記市民フォーラムに参加申込み致します。

参加者氏名：

所　属

連 絡 先 〒

TEL
FAX
E-mail

○○○○○○○○○　編集後記　○○○○○○○○○

・廃棄物学会 東海･北陸地区連絡会会報も二回目の発行を行うことが出来ました。皆さまのご意見･ご感想をお寄せください。

・本会報では、この地区の廃棄物関連のイベント案内や、トピックスを掲載していく予定です。また、廃棄物処理・管理に関する企業・行政・市民など様々な立場からのご意見もお待ちしてます。皆さまに活用していただければ幸いかと存じます。　(T.K.)

廃棄物学会 東海･北陸地区連絡会 会報 No.2
平成 13 年 5 月 15 日発行
廃棄物学会 東海･北陸地区連絡会 事務局
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学難処理人工物研究センター
伊藤　秀章
Tel.052-789-5853
Fax.052-789-5854
e-mail hitoh@rescwe.nagoya-u.ac.jp